

2012年6月8日

記者各位

韓国SKグループとのパラキシレン製造に係る合併事業の開始について ～合併会社「ウルサン・アロマティックス株式会社」を設立～

当社(社長:木村 康)とSKイノベーション株式会社(社長:具滋榮 ク・ザヨン、以下「SKI社」)の子会社であるSKグローバルケミカル株式会社(社長:車和燁 チャ・ファヨブ、以下「SKGC社」)は、本日(6月8日)、大韓民国ウルサン広域市にて、合併会社「ウルサン・アロマティックス株式会社」(以下「ウルサン・アロマティックス」)を設立しましたので、お知らせいたします。

ウルサン・アロマティックスの設立は、2011年8月5日に当社とSKGC社が合意した合併契約に基づくものです。今後ウルサン・アロマティックスでは、SKグループ ウルサンコンプレックス内において世界最大級となる100万トン/年の生産能力を有するパラキシレン製造設備の建設に着手いたします。2014年5月には建設を完了し、試運転を経て、同年8月には商業運転を開始する予定です。

新設備は、スケールメリットによる圧倒的なコスト競争力の実現が期待され、当社は、供給能力拡大により、アジアにおけるパラキシレン外販のトップメーカーとしてのプレゼンスを更に高めてまいります。

また、当社は、日本国内の製油所より今回の新設備にパラキシレン原料を供給することで、製油所の高付加価値化・石化工場化を推進してまいります。

SKGC社においても、高付加価値化につながる石化製品製造装置の増設によりウルサンコンプレックスの競争力強化に資するものです。

なお、新設備建設に係る総投資額は、約1兆ウォン(約800億円)の見込みです。

当社は、SKグループとの業務提携を始めとした海外事業の拡大を通じ、将来に向けた強靱な経営基盤の確立に努めてまいります。

記

<ウルサン・アロマティックス株式会社の概要>

1. 所在地 大韓民国ウルサン広域市(SKグループ ウルサンコンプレックス内)
2. 事業概要 パラキシレンの製造
3. 生産能力 約100万トン/年(世界最大級)
4. 資本金 設立当初5,000万ウォン、順次増資予定
5. 出資比率 JXエネルギー 50%-1株
SKGC社 50%+1株
6. 代表者 尹 章孝(ユン・ジャンヒョ)
7. 商業生産 2014年8月予定

以上

